

関東龍門会報

〔〈旧制〉加治木中・加治木高女・加治木高校同窓会〕

発行人

会長 塩村 朱美

発行元 関東龍門会 事務局

HP www.ryumonkai.com

幹事長 海江田 健司 (〒179-0083)

東京都練馬区平和台4-12-17-202

〈メールアドレス〉

kenji_kaieda@sonylife.co.jp

出会い

宮本 拓弥さん (令和06年卒・高76期)



コロナウイルスと共に過ごした高校生活は思っていたよりもあつという間に過ぎ去り、3年前、マスク越しで出会った私たちは、それぞれに

不安や希望の表情を浮かべ、令和6年3月1日、加治木高校を卒業しました。思い返してみると私の3年間は出会いの連続であり、それぞれの出会いが自分の成長へとつながっていました。

まずは、同級生との出会い。小さな中学校から来た私は入学式の日、同級生の数に圧倒されました。知り合いがおらず、友達ができるか不安に思っていた私でしたが、その不安はすぐに吹き飛び、たくさんの素敵な仲間に出会いました。学校行事の度に絆を深め、互いに笑い合い、高め合う。なにより、日々の何気ない会話が一番の思い出です。

次に、部活動との出会い。どの部活に入るか決めていなかった私は、吹奏楽部の演奏に一目ぼれし、入部しました。3年間励んだ部活動は、技術面だけではなく、人として内面の成長にもつながりました。時には楽しいことばかりではなく、苦しいこともありましたが、それを乗り越えた経験は、今後、壁にぶつかったときに大きな心の支えになると思います。

最後に、自分との出会い。高校生活の3年間は、自己探求の旅であり、その過程で数多くの新たな自分自身と出会いました。特に3年生のときは、自分の将来や進路について深く考えることが増え、今までで一

番自分と向き合ったと思います。これからも新しい自分に出会うために、向上心を持ち続け、前進したいと思っています。

これから自分の夢に突き進む中で大きな壁にぶつかることもあるでしょう。その時は、加治木高校での学びと経験を思い出し、乗り越えていきます。最後になりますが、私たちはこれから今まで加治木高校を支えてくださった龍門会に入会することになります。これからの世代の加治木高校生を支援できるように尽力していきますので、どうぞよろしくお願ひします。



お礼

美術部卒業生からのイラスト提供

前回に引き続き、今回も会報発行にあたって、今年度美術部卒業生に、高校生のイラストを4枚書いてもらいました。高校生をテーマにしたかわいらしい素敵なイラストで各ページに分けて掲載しています。美術部卒業生の皆さん、ありがとうございました。

【寄稿いただいた美術部卒業生】

杉田 晃樹さん (加治木中卒)
安田 雄喜さん (舞鶴中卒)

今年も 総会 (懇親会) を開催します！

開催日は2024年6月1日 (土)、会場はアリスアクアガーデン田町です！！

令和6年度 関東龍門会 総会 (懇親会) 開催案内

- [日時] 2024年6月1日 (土)・受付開始：12:00～、総会：12:40～、パーティ：13:30～
- [場所] アリスアクアガーデン田町 (港区芝5-34-7 田町センタービルピアタ3F、TEL：03-5427-5535)
- [アクセス] JR田町駅西口徒歩1分、都営浅草線・三田線 三田駅A4出口徒歩1分
- [会費] 8,000円 (学生参加者は無料)。なおこの他、関東龍門会年会費が別途 2,000円発生します。会費は同封の「払込取扱票」による事前の振り込みをお願いします。振り込み期限は5月19日 (日) までです。お振込みいただいた懇親会費は返金いたしません。ご欠席の場合は寄附金としてお取り扱いさせていただきます。
- [その他] パーティは着席形式です。料理はお弁当をご用意しています。パーティの冒頭、メキシカンJPOPシンガー ナタリア・ダナエさんによるライブ歌唱を予定しています

(お願い)

今回から総会出欠に関する返信はがきは廃止いたしました。上記の「払込取扱票」による事前振り込み、あるいは懇親会ご参加の方に限り下記口座への直接の事前振り込みをお願いいたします。振込金額は「年会費・懇親会費」合わせて1万円。寄附金は任意となります。

【ゆうちょ銀行から】記号・番号：00180-0-190265

【ゆうちょ銀行以外】銀行名：ゆうちょ銀行 金融機関コード：9900 店名：〇一九店 預金種目：当座 口座番号：0190265

※振込に際しては、卒業年の西暦下2桁を名前の前に入れて下さい。例) 2010年3月卒業の場合 10 ヤマダタロウ

※振込金額1万円を超える分は、寄附金としてお取り扱いさせていただきます。

なお昭和42年卒 (高19回生) のご出席者には『喜寿』お祝い記念品 (龍門会オリジナル湯呑茶碗を贈呈致しますので、お仲間お誘いあわせの上、是非ご出席ください。総会当日の連絡先、地図は同封の案内状・ピラを参照ください。

☆<関東龍門会>は会員皆様の年会費で運営されております。年会費の納入に是非ともご協力をよろしくお願い申し上げます。☆

会長あいさつ



関東龍門会会長 塩村(旧姓久永)朱美 (昭和49年卒・高26期)

東チモールの思い出

十年前、東チモールに学校ができる、その学校で、夫が中学高校で使っていた古机と椅子が使われる、と聞いて、我々夫婦はその学校(の机と椅子)を観に、東チモールを訪れました。

出来たばかりの学校には備品も不足し、教科書すらシェアする状態でしたが、キラキラ大きく輝く目と笑顔の子供達が大歓迎してくれました。まさしく天使の笑顔! そのこの教頭先生は日本人神父さんで、授業は現地語、または、ポルトガル語と英語、他の先生方の出身も様々で、この人種を超えた善意の塊の環境の中で子供達がこのままずっと育ってほしいと願うばかりでした。帰る時、人なつっこい大勢の子供達に、「またいつ来てくれるの?」と何度も聞かれ、胸がキュンとなりました。

当時の東チモールは、インドネシアから独立後、内戦もあり二年前国連軍が去って平和になり、人が大勢亡くなった後の、ベビーブームでした。政府も軍も警察も教育もトップはほとんどすべてインドネシア人だったので、独立後は頭脳に当たる部分がぼっかり抜けて、印刷所も無く独自の紙幣すらありませんでした。

「学校を作らなければ!」

しかし3歳迄に栄養失調で亡くなる子供も多く、まずは生きる事が最優先でした。週2回食事を運んでいるトラックに乗せてもらおうと、トラックの停まったところに洗面器とスプーンを持った幼い子供たちがワラワラと集まってたつぷりとついでもらったシチューをニコニコ嬉しそうに完食するのです。

別の学校の英国人シスターのことも忘れられません。彼女は70歳の時、いよいよ先生を辞めて故郷で静かに余生を過ごすとうです。それで、この土地に骨を埋める覚悟をして、今78才ですと、笑って手作りのビスケットと紅茶でもてなしてくださいました。「故郷とはちゃんと心で繋がっていますから」と。

五年前、机を観にいった学校出身の生徒が3名上智大学に入学しました。国内テストでトップの成績を取った優秀な学生たちです。我が家の夕食に呼んで将来何になりたいか聞きました。一人の女子学生は、「大統領になって東チモールの立派な国にする」と言いました。

一昨年、東チモールの初代大統領が上智大学より名誉博士号を授与される為来日されました。私もその式に出席しました。何故なら、私が10年前に出会った当時中学二年生だった目をキラキラさせて笑っていた可愛い女の子が、一生懸命頑張って上智大学に入学し、「将来は大統領になる!」と言っていた彼女が、立派に学業を納め、大学を代表して、元大統領の歓迎スピーチをしたからです。堂々として、自信に溢れて、実に立派でした。



数ヶ月前神父来日の際、またその学生たちを夕食に呼んだのですが、例の彼女の夢は「サステナブル社会を作るバイオエンジニア」に変わり、大学院生になっていました。今年も夢に溢れた子供たちが入学してきます。

今ご存命なら88歳になられるシスターも日本の大学で頑張っている学生達も故郷を離れても故郷とはしっかりと繋がっていると感じます。

今の東チモールはどうなっているのだろうか。あのキラキラした目の子供達に是非またあつてみたい!と思います。



〈略歴〉

塩村 朱美(旧姓久永) 49年卒業・高26期、青山学院女子短期大学国文科卒
子育て後 学士習得
資格 英検一級
趣味 読書 ベリーダンス 羽生結弦
特技 中国語学習
足で鶴を折ること

令和5年6月3日総会参加者ご氏名(敬称略、数字は卒年)

- (25) 今村彬 (26) 加治木正紀 (27) 木佐木卓郎 (28) 有村哲朗 (29) 永長隆房 (30) 工藤トミ子 長谷場純一 (31) 杉田脩 (32) 市来研志 (34) 別府陸雄 (35) 鶴田親治郎 中山憲一郎 本田勝 松金瑛子 清水丈暢 (36) 高橋ミチ子 (37) 藤井賢太郎 (39) 相羽孝師 上村健二 河野正美 近藤幸一 城憲夫 立山優子 徳永正幸 森恵子 (40) 海江田怜 北野正英 藤崎マリ子 高橋光弘 (41) 西郷宏 鮫島信子 比良田千利 藤崎博一 山下憲男 三浦正義 (42) 國生幸一 (43) 遠藤光子 七反田篤夫 前原澄雄 松永吉郎 (44) 岩井隆一 (45) 古江弘 川井田信雄 (46) 木佐木学 中野悦朗 藤本ユミ子 前田亮 吉永幸浩 若林涼子 徳富義明 (47) 梅橋嘉博 上加世田策 (48) 井下修 太田まゆみ (49) 塩村朱美 田原孝志 徳永哲二 中村俊文 福島恵子 堀之北かずみ 向井ひとみ 山崎純江 徳富久也 本間万里子 (50) 有村優 横崎正和 留守成人 (51) 佐藤安子 (52) 多田香代子 山崎幸一 (53) 満留友和 宮原絹子 矢野義信 (54) 枝元真徹 大岩根正浩 (55) 西迫宏文 (58) 中野広行 馬場添彦 淵邊善彦 (59) 今市憲一郎 永吉昭一 藤崎みかり 安栖宏隆 桑元真二 (61) 久保裕 (62) 松元功 (63) 海江田健司 (H3) 後藤田博司 西原真仁 (H10) 神蘭麻智子 (H19) 森田奈織 (H27) 鬼丸貴 川口智史 田中耕平 (H29) は枝虎太郎 戸川千春 吉村謙吾 (H31) 加治佐匠真 (R2) 今坂まりあ 瓜生鳥祥 小林暖加 野崎日香梨 松尾実咲 (R5) 市野敦士 坂元萌華【加治木高校】校長・宇都尚美【本部同窓会】会長・末永豊邦 副会長・森田千佳子 桃木野幸一【近畿龍門会】石原伸浩・竹田邦子・山下まり子【加治木工業高校同窓会・関東支部】柏木光男 川辺日出海【鹿児島東京事務所】小路口公平【蔵王堂】岩澤浩二【賛助会員】会田涉【ゲスト】大迫淳英・演奏者2名



ryuumon@orangebiz.tech



関東龍門会LINEアカウント登録のお願い
会員の皆様への情報発信用に、関東龍門会ではLINEアカウントを用意しました。定期的に情報発信を行ってまいりますので、定期的なQRコードからご登録ください。
※メールでの問合せ先(左下QRコード)...

「加治木高校の近況報告」



鹿児島県立
加治木高等学校校長
宇都 尚美先生

関東龍門会の皆様には、平素より母校へのご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

令和5年6月3日に4年ぶりに行われた関東龍門会総会・懇親会では多くの同窓生の皆様にお目にかかることができ大変光栄でした。塩村会長をはじめ役員の皆様のご尽力により、同窓生が世代を越えて母校での思い出を語り合うことができたのではないのでしょうか。大学生をはじめとする若い方々の参加もあり、会場一杯に笑顔が溢れていました。バイオリニスト大迫淳英さんの生演奏も、美しい音色が心に響き幸せなひとときとなりました。



私にとって同級生である36期生との再会もこの上ない喜びでした。久しぶりの再会でしたが、何十年もの空白の時間を埋めてくれたのは、文化祭の劇や教育キャンプの思い出、学級写真、当時のたわいもない日常の会話でした。二次会・三次会まで語り合ったことも、きつとこの先、心に残る思い出になっていくことでしょう。

さて、令和5年度は長いコロナ禍を経て、多くの教育活動が活気を取り戻しました。在校生は学業や部活動に加えて、生徒会活

動や地域貢献活動等にも励んでおり、成果を上げております。九州大会や全国大会へと駒を進める部活動が増えています。夏には全国高等学校総合文化祭（「かごしま総文」）が鹿児島県で行われ、多くの文化系の部活動が県代表として参加しました。この大会は、令和3年7月に生徒実行委員会が結成され、高校生自身が企画・運営してきましたが、本校からも多くの生徒が関わり大会を成功へと導いてくれました。また秋には「かごしま国体かごしま大会」が行われ、大勢の生徒・職員が運営に協力し、県外から来られる方々をもてなしました。一年に大きなイベントを二つも経験した生徒たちは多様な人々と協働で活動することを通じて、人や社会のために力を尽くすことの大切さを実感したことと思います。



令和5年度は創立120周年記念継続事業である「海外短期研修事業」及び「国内派遣事業（龍門の櫛）」も再開しました。龍門の櫛では4名の生徒たちが、関東龍門会の皆様に大変お世話になりました。皆様のご尽力に厚くお礼申し上げます。9月の文化祭で行われた報告会の様子から、研修での生徒たちの気づきや学びが、これからの自己の在り方・生き方を考える機会になると感じました。

「海外短期研修事業」には38名の応募がありました。選考会では志望した生徒たちが、応募した理由熱く語る姿に圧倒される

るほどでした。選ばれた10名の生徒は令和6年3月26日から4月6日までの12日間、アメリカ合衆国で研修を受けます。勇気を持ってグローバルな世界へと飛び出していく生徒たちを大変頼もしく思います。これからの社会を創る人材として、多様な文化や価値観を持った人々と交流を深め、国際感覚を磨いてきてほしいと期待しているところです。

桜の蕾がほのかに膨らみ始めています。令和6年3月1日、76期生309名が卒業します。2年生に進級した頃はまだまだいらか頼りなさを感じていましたが、月日は流れ、心身ともに見違えるほどの成長をとげました。今後も学びを止めず、自らの決断で、自らの人生を切り拓いてほしいと思います。4月には夢と希望を抱いて新入生が入学してきます。令和6年度から制服が新しく変わりますが、これまで通り先輩から伝統を引き継ぎながらも、新しい歴史を刻んでくれるものと期待しております。伝統の制服が新しく変わることは、同窓

鹿兒島県内 普通科設置の主要公立高校合格状況 鹿児島県教育委員会HPより抜粋 (令和6年3月13日、3月25日発表)

高校名	学科	募集定員	合格者数
加治木	普通	320	320
鶴丸	普通	320	320
甲南	普通	320	320
鹿児島中央	普通	320	320
鹿児島玉龍	普通	129	129
錦江湾	普通	160	146
	理数	80	48
	計	240	194
武岡台	普通	240	240
	情報科学	80	80
	計	320	320
松陽	普通	240	240
	音楽	40	35
	美術	40	40
国分	計	320	315
	普通	280	260
	理数	40	39
蒲生	計	320	299
	普通	80	47
	情報処理	40	25
指宿	計	120	72
	普通	120	74
	普通	120	84
加世田	普通	120	84
川内	普通	280	280
出水	普通	120	88
志布志	普通	120	68
鹿屋	普通	240	239
大島	普通	240	226



生にとつては言葉に出来ない寂しさがある

と拝察いたしますが、ご理解いただき変わらぬご支援をお願いいたします。

この2年間で振り返って、校長として母校に勤務できることにあらためて感謝しております。職員・在校生一同、今後ますます精進してまいりますので、どうぞ温かく見守っていただきますようよろしくお願いいたします。

終わりに、関東龍門会のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

『学生時代を経て社会人としての抱負』

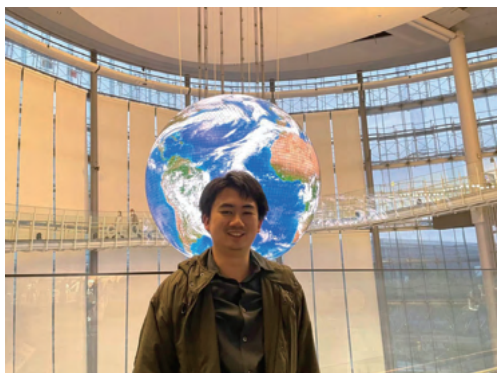
平成29年卒(69期) 山口拓真さん

本書では、現在のキャリアに至るまでの経緯や今後の展望といった自身の話と、加治木高校での繋がりの中で、これまでお世話になった方々への感謝をお伝えしたいと考えております。

「宇宙の外側には何があるのか？」幼少期から周りの大人に聞いたり、図鑑を見たりして、子供ながらその核心に迫ろうとしていました。その好奇心は高校在学時でも健在で、大学の進路選択に際しては、物理によって宇宙を解明する天文学に興味を持ち、何とか志望していた物理学科に入学することができました。

大学入学後は、希望であった宇宙分野の研究室に所属することができ、スウェーデンの大学と共同で小型衛星のソフトウェア機能開発を行いました。大学院からは、気候変動をテーマとした研究室に所属し、日本や海外の人工衛星観測データから、高精度に雲の探知を行う研究を行いました。

学生時代の研究活動を通して、グローバルに協働し、人工衛星を用いて未知への解明に取り組むことや、気候変動といった社会課題に立ち向かうことへのやりがい、強く体感しました。そして私自身も、これ



◇近影です



◇会社の仲間たちと一緒に

からの日本の宇宙産業の発展にどのように寄与できるのか、どのような人工衛星があれば人々の役に立つことができるのか、本気で考えるようになりました。これらを実現するために、自分なりに足りない要素を検討した結果、日本の宇宙産業の発展に貢献するためには、業界横断で組織を動かすリーダーシップを身につける必要があると考えました。周りの人々を巻き込みながら課題解決を行い、困っている人々の役に立つことができる職業として、コンサルタントを最初のキャリアに選択しました。

現在、私は日系のコンサルティングファームでビジネスコンサルタントとして働いています。新卒2年目の未熟者ではありますが、クライアントの課題のヒアリングから、ソリューションの実装までを行い、課題解決に必要な力を日々鍛錬しています。今後は、コンサルタントとしての立場にとらわれず、宇宙業界の発展に寄与できるように、キャリアを積んで行きたいと考えています。今後の人生においても、自分の好奇心が向く方向に探求を続けつつ、利他の心を忘れない人間でありたいと強く思います。



山口拓真(やまぐちたくま)さんは高69期、隼人中出身。広島大学理学部物理学科卒業後、九州大学大学院総合理工学府を修了し、現在は東京でビジネスコンサルタント職として勤務されています。休みの日や平日の業務後は、ランニングや映画鑑賞をすることが多いとのことです。今後のますますのご活躍を期待しています。

「龍門の樺」再開のご報告

創立120周年の同窓会記念事業として始まりました海外派遣事業及び国内派遣事業(通称「龍門の樺」)の国内派遣事業が、令和5年8月に4年ぶりに再開されました。具体的には令和5年8月2日〜4日の3日間に渡り、現役高校3年生の母校の生徒4名が、東京近辺の省庁・事業会社・進路希望の大学を見て回りました。

関東龍門会では、生徒たちの東京での滞在期間において、引率や宿の手配、同窓生との懇親会の調整等を行って、上京してきた生徒たちを全面的にバックアップいたしました。

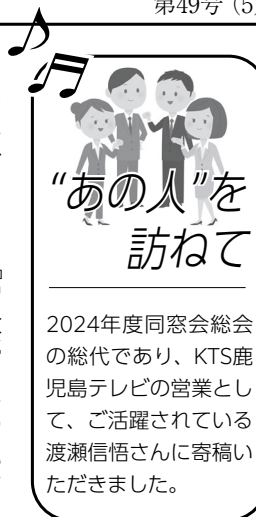
参加された生徒の皆さんも貴重な経験をされたと思います。この経験が皆さんの将来の糧になってくれれば幸いです。

なお宇都校長先生の投稿にもある通り、海外派遣事業もこの3月に4年ぶりに再開されています。引き続き関東龍門会は、本「龍門の樺」事業に対して、出来る限りの協力をしてまいります。

関東龍門会役員一同



◇参加された生徒の皆さん(事後の報告会にて)



テレビ局の『営業』について

渡瀬 信悟さん (平成15年卒・高55期)



◇著者近影

〈略歴〉高55期、牧園中学校出身
 高校時代は野球部に所属、鹿児島大学法文学部経済情報学科を卒業し2007年4月にKTS鹿児島テレビに入社、趣味は草野球とゴルフ。

鹿児島で生まれ鹿児島で育ち、地元鹿児島のテレビ局に就職しました。そんな私が今、東京・銀座で働いています。

2007年春、KTS鹿児島テレビに入社しました。配属先は『本社営業部』。

「え、テレビ局って番組を作る会社じゃないの？営業があるの？」。不勉強で世間知らずな私は、当時そんなことを思っていました。

テレビ局と言えば、番組を作る「制作部」や、日々のニュースを取材しお届けする「報道部」、そしてそういった番組に出演する



◇KTS 東京支社メンバーと一緒に

「アナウンサー部」などがあることは皆様ご存じかと思いますが、それだけではなく、こういった番組をどういった日時に放送するかを決定する「編成部」、放送

番組のデータが収められた媒体を保管し適切に処理する「放送部」、皆様のご家庭にあるテレビにしっかりと電波を飛ばせるよう、電波塔の保守点検などを行う「技術部」、テレビ局が行うイベントの運営に携わる「事業部」など、実は多岐にわたります。そして、私が配属された「営業部」は、「テレビCMを放送しませんか？」とスポンサー企業にご提案するのが仕事となります。厳密に言いますと、テレビ局とスポンサー企業の間には広告代理店が入っておりまして、この広告代理店が「テレビCM」の制作をします。その制作したCMを「どこの放送局で流すか？」となった時に、「ぜひKTSで放送しましょう！」というご提案をしています。

テレビCMには大きく2種類あります。それが「タイム」と「スポット」です。簡単に言いますと、タイムは「決められた番組内でCMを放送する」もので、スポットは「決められた期間内で、いろんな番組に放送する」ものになります。皆様に普段ご覧いただいているCMの大半はスポットになります。ご覧のスポンサーの提供でお送りします」という形で企業ロゴが掲示され、その番組内でCMが放送されている形がタイムです。

初任配属先の「本社営業部」には11年間在籍しました。そして、2018年3月、「東京支社営業部」に配属となり、銀座に

ある東京支社で6年間、働いております。テレビ局の営業は、スポンサー企業、広告代理店、制作会社、社内関連部署、そしてなによりテレビをご覧いただいている視聴者の皆様のおかげで成り立っている仕事です。支えていただいている皆様への感謝を忘れず、鹿児島島の発展に貢献できるよう、これからも日々の仕事を邁進していく所存でございます。

そんな私ですが、2024年8月11日(日)に開催されます同窓会総会の当番幹事55期生の代でございます。こちらの総代を務めることとなりました。ご参加いただく皆様に楽しんでいただけるよう、現在、当日に向けての作業を一生懸命行わせていただいております。鹿児島への帰省のご予定などございましたら、ぜひご参加をいただけますと幸いです。ご検討の程、何卒よろしくお願いたします。

※編集補記

渡瀬さんは本寄稿後、2024年3月1日付で異動辞令が出て、KTS鹿児島本社の「コンテンツ開発局編成部」にご栄転されました。本会報発行時点(2024年4月)においては、鹿児島で日々業務に従事されております。

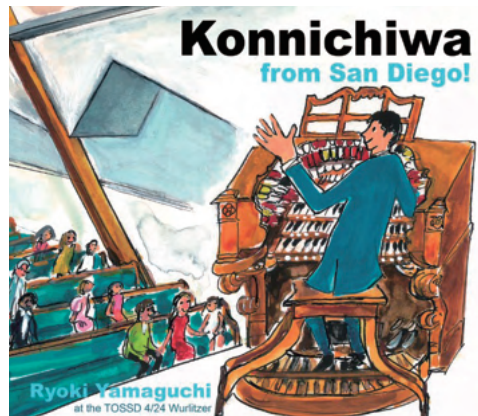


◇KTS 東京支社にて



NHKの朝ドラ「エール」「ちむどんどん」の音楽指導にも携わったパイオルガニストの山口綾規(やまぐちりょうき)さん(平成7年卒・47期)が、昨年CDデビューを果たされました。

軽妙で洗練された音色を、皆さんも是非お楽しみください。



〈関東龍門会〉(令和5年度)事業報告

幹事長 海江田健司(昭63年卒)

〈活動報告〉

- ① 令和5年度総会は4年ぶりに新会場にて開催され、久々の親交を温めることができました。
② 議事として会計報告、年度事業計画等を討議しました。
③ 令和5年度令和5年4月1日(令和6年3月31日)は、常任幹事会4回、臨時役員会3回(オンライン)、会報編集委員会2回開催し、令和5年度の行事と会報発行を滞りなく遂行しました。
④ 母校発展のために寄与する同窓会活動の根幹事業として「龍門の櫻」準備業務に向けて会議を行いました。
⑤ 各校発展のために寄与する同窓会活動の根幹事業として位置付けて平成27年度より関東龍門会の単独事業としてスタートしたイベント(8月上旬に関東大学オープンキャンパス参加と並行して、母校の選抜生徒の関東OB企業訪問)企画も、4年ぶりに再開され、8月の城山観光ホテルにて開催された本部総会において参加の在校生のみならず報告もされました。
⑥ 各同好会活動においてはコロナ禍余波で開催がままならず今年度以降の活動を目指しております。
⑦ 改めて各同好会の連絡先を紹介いたします。
○ゴルフ同好会
(幹事) 川井田信雄(高・昭45)
(T・E) 043225014478
○囲碁同好会
(幹事) 山元真之(高・昭49)
(T・E) 044152219815
○関東龍門会HPは左記QRコードからアクセスできます
(http://ryumonkaikan.jp)



◆関東龍門会事務局からのお願い

年会費納入のお願い
関東龍門会の運営は会員皆様方の会費と寄付で賄われており、それらは主として会報制作費と発送費用に充当されております。
会員サービスを充実するために皆様方の会費納入が絶対不可欠です。何卒、会費納入にご協力をお願い致します。
◆ご寄付の御礼とお祝い
毎年、会報および総会の席上で寄付金お申し出を承っております。例年、会運宮に深いご支援を賜り誠にありがとうございます。厚く御礼申し上げます。
なお、ご寄付に当りましては、「年会費振込用紙」をご利用頂き、金額欄に会費と寄付金額を合算した額をご記入ください。



◆関東龍門会への入会促進と総会・懇親会への参加をお願い

関東龍門会の存在をご存知ない方やこの会報が届かない方がおられましたら、ご遠慮なく事務局へご連絡ください。
・幹事長・海江田健司
(T・E) 090466213617
・顧問・前原澄雄
(T・E) 080054307488
・副会長・木佐木学
(T・E) 090221815384
・顧問・山下憲男、副幹事長・西迫宏文
(林) ヒューマンウェア内
(T・E) 033528217511
また、ご出身地毎の郷土出身者懇親会や、知人・ご親戚の方で同窓生がいらっしゃいましたら、是非とも呼びかけていただき、本総会・懇親会のご案内及び総会へお誘い合わせいただき、出来るだけ多数の同窓生の方々がご参加されるよう何卒宜しくお願い致します。
なお、同期生や知人・ご親戚の同窓生で当会未登録の方にも、お声掛けをお願いします。
※学生会費・懇親会費全て無料です。気軽に参加ください。お待ちしております。

〈関東龍門会〉令和5年度 役員

(令和6年3月31日現在) ※ () 内は卒年

- 〈会長〉 塩村[久永]朱美(昭49)
〈副会長〉 川井田信雄(昭45) 木佐木学(昭46) 若林[高山]凉子(昭46)
満留友和(昭53) 大岩根正浩(昭54) 枝元真徹(昭54)
〈幹事長〉 海江田健司(昭63)
〈副幹事長〉 中園悦朗(昭46) 上加世田策(昭47) 西迫宏文(昭55)
中野広行[会計担当兼任](昭58) 久保裕(昭61)
〈監事〉 中村信二(昭45) 井下修(昭48)
〈常任幹事〉 松野下[田村]淳子(昭49) 最勝寺久尚(昭49) 徳永哲二(昭49)
堀之北[前原]かすみ(昭49) 山元真之(昭49) 佐藤[境田]安子(昭51)
淵邊善彦(昭58) 今市憲一郎(昭59) 松元功(昭62) 西原真仁(平03)
川畑翔太郎(平17)
〈顧問〉 今村彬(昭25) 本田勝(昭35) 中山憲一郎(昭35)
藤島[増田]義行(昭37) 海江田怜(昭40) 北野正英(昭40) 山下憲男(昭41)
國生幸一(昭42) 前原澄夫(昭43) 重村博文(昭43)
〈参与〉 徳永正幸(昭39) 相羽孝師(昭39) 藤崎[徳田]マリ子(昭40)
谷口幸一(昭42)

〈学年幹事〉(各期) 各学年・卒業期毎に数名(掲載省略)

※各事業担当責任者

- ☆(ゴルフ同好会) 川井田信雄(昭45) (補佐) 福村正美(昭53)
☆(囲碁同好会) 山元真之(昭49) (補佐) 田原孝志(昭49)
☆(会報編集委員会) 西原真仁(平3) (補佐) 松元功(昭62)
☆(国内派遣事業) 西迫宏文(昭55) (補佐) 川畑翔太郎(平17)
☆(SNS担当責任者) 海江田健司(昭63) (補佐) 西原真仁(平3)

令和5年度寄付者ご氏名(敬称略)

- (24年) 杉田宏 (25年) 横山和也 高城弘世 (26年) 古川耕一 加治木正紀 城正之
(27年) 松屋勝己 新村敏郎 伊藤良治 (28年) 有村哲朗 (29年) 永長隆房
(30年) 立山勲 (32年) 肥後陽二 坂元亨 窪田幸男 (33年) 竹中規矩子 大久保邦子
(34年) 別府睦雄 松元典郎 (35年) 松金瑛子 中山憲一郎 本田勝 竹田邦子
(36年) 末永依久子 了徳寺敏憲 坂口洋子 重森英樹 松田士郎 鶴崎美智子
高橋ミチ子 白井ミチ子 児玉重人 (37年) 藤島義行 石宇テルエ 泉美保子 桑原昌子
下川原寿 米増洋昭 松林まりこ 木村宏子 米山滋子 (39年) 徳永正幸 河野正美
柿元邦彦 相羽孝師 城憲夫 (40年) 藤崎マリ子 北野正英 堅山達一 垣内忍
小川千鶴子 山下まり子 (41年) 黒川幸治 大串久美子 鮫島信子 海田京子 荻原町子
小濱洋子 安田文二 中村順一 山神健一 比良田千利 三浦佳代子 山下憲男
(42年) 藤井豊幸 國生幸一 谷口幸一 鎌田修 (43年) 七反田篤夫 前原澄雄
大久保令子 永元幸雄 重村博文 矢野雅子 竹田茂隆 橋浦敏子 (44年) 岩井隆一
(45年) 中村信二 大村登喜子 葉山恵 川井田信雄 (46年) 藤本ユミ子 若林凉子
中園悦朗 木瀬久幸 前田亮 堅山幸男 (47年) 上原三枝子 (48年) 井下修
(49年) 山崎純江 山元真之 最勝寺久尚 中村俊文 田原孝志 徳永哲二 福島恵子
塩村朱美 堀之北かすみ 松野下淳子 室屋輝美 本間万里子 (50年) 佐藤三恵子
有村優 稲恒芳郎 (51年) 泉晴幸 楠田靖紀 (53年) 矢野義信 引地隆久 森田千佳子
(54年) 大岩根正浩 枝元真徹 本石隆紀 岩崎三枝子 (58年) 淵邊善彦 中野広行
(59年) 今市憲一郎 (60年) 堀口賞一 石野明子 (61) 久保裕 (62) 松元功
(H3) 西原真仁

加治木高校 加治木高校同窓会本部 鹿兒島県東京事務所
東海龍門会 近畿龍門会 加治木工業高校同窓会・関東支部

(卒年)

〈令和4年度 会計報告〉

(会計幹事) 中野広行(昭和58年卒)

関東龍門会 令和4年度(令和4年4月1日~令和5年3月31日)

Table with columns: 取入の部(単位:円), 科目, 決算, 支出の部(単位:円), 科目, 予算, 決算. It details the financial activities for the fiscal year 2022, including income from membership fees, donations, and expenses for printing, postage, and administrative costs.

【周年記念事業積立金・特別会計】

Table showing the balance of the anniversary commemorative fund and special accounts. It lists the accumulated amount, current year's contribution, and the resulting balance.

(注) 当会報による報告は、決算月日の関係上、令和4年度の会計報告です。令和5年度の会計報告は、令和6年度の承認手続きを経て、当会報令和6年号において報告します。

【備考】

- (※1) 令和4年度総会はコロナウイルス禍により残念ながら3年続けての中止となりました。
(※2) 令和4年度年会費納入者は243名。
(※3) 令和4年度寄附者136名(寄附者ご氏名は当会報令和4年度号に掲載済み)。
(※4) 印刷関係費は、会報、案内状、送付用封筒等の印刷費用です。
(※5) 本部同窓会の在校生支援施策「コロナウイルス禍対応特別奨学金」に寄付を行いました。

「編集後記」

長い新型コロナウイルスの制限も第5期指定によつてようやく終わり、以前の日常が戻ってきました。今年も当会報を、会員の皆様にお喜んでもらうことを願っています。

今年も新大生会長の宮本さん、学生会長の山口さん、若山さん、若山さん、若山さんの声をお届けしています。是非一読ください。

「あの人を訪ねて」では、令和6年度同窓会総会の幹事総代であり、テレビ局に活躍中の渡瀬信悟さんにお仕事について寄稿して頂きました。ありがとうございます。

改めて早く寄稿して頂きました。皆様へ感謝いたします。今年もまた6月に総会開催予定です。総会場で皆様にお会い出来ることを楽しみにしております。

今号は左記の方が編集作業に携わりました。
西迫宏文
中野広行
松元功
海江田健司
(編集責任者) 西原真仁
(平成3年卒・43期)